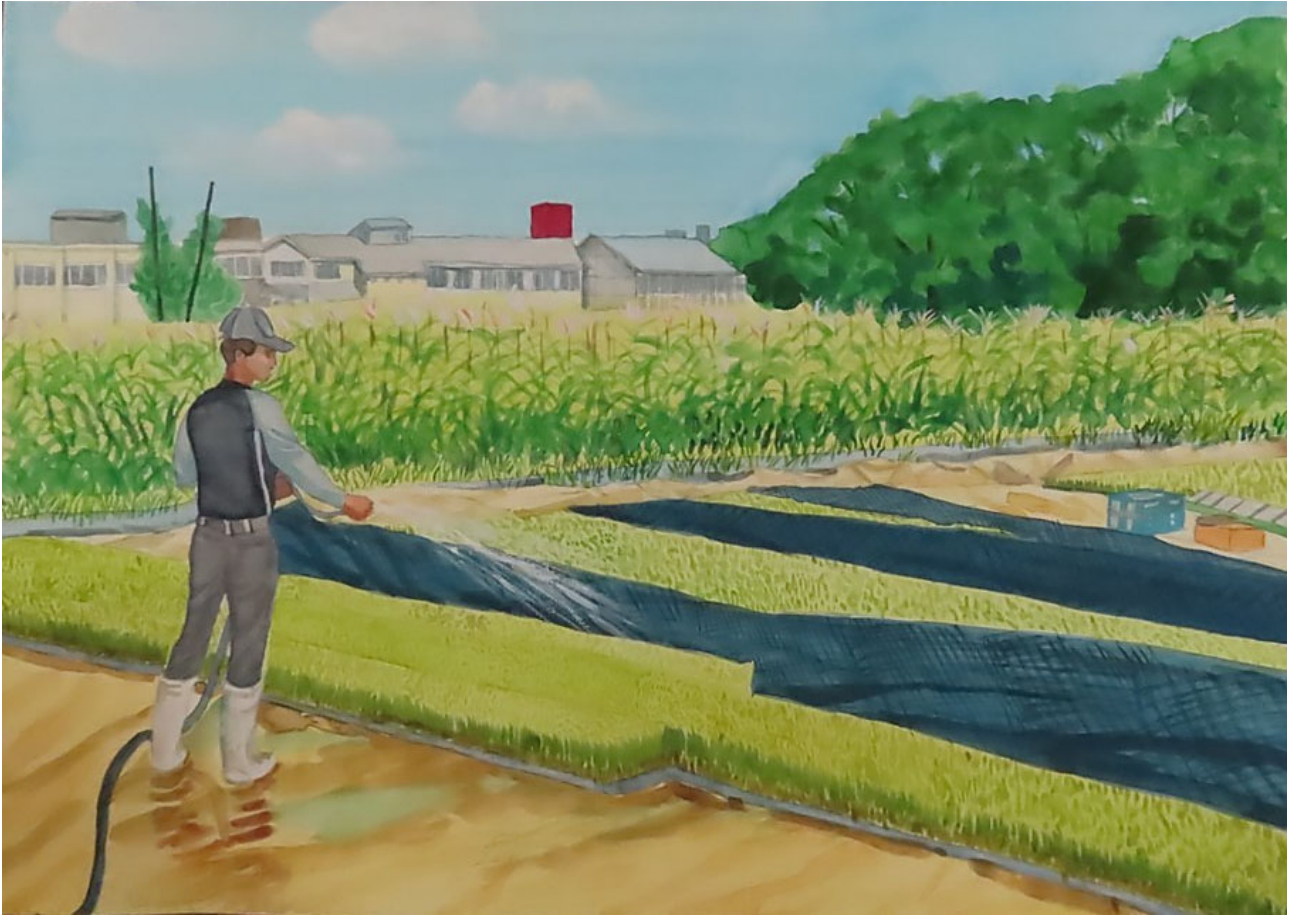


みどり
水土里ネット奈良

奈良の土地改良

発行：令和8年4月
奈良県土地改良事業団体連合会
奈良県橿原市城殿町459番地
TEL0744-29-1310
FAX0744-29-1312
<https://www.naradoren.or.jp>



未来へつなごう！ふるさとの水土里(みどり)子ども絵画展2025【水土里ネット奈良 会長賞】関連記事 P11
「お米の苗作り」大和郡山市立治道小学校 6年生 村井 友樹 さん ※学年は受賞当時

2011/17^火
26 TUE

会場：奈良県コンベンションセンター
奈良県奈良市三条大路1丁目691-1

『きれいな水』 『豊かな土地』 『美しいふる里』
水土里が育てる まほろばの奈良



第48回全国土地改良大会

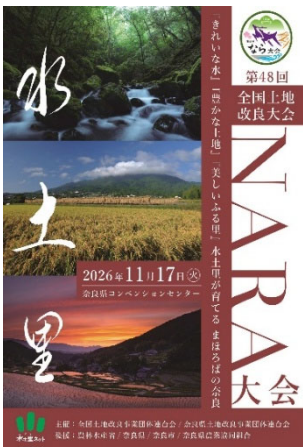
奈良大会

● 大会チラシが新しくなりました

2026年11月17日(火)開催の、全国土地改良大会奈良大会まで、およそ7ヵ月となりました。

大会の詳細について、より多くの方々に知っていただくべく、チラシの裏面デザインを新調しました。

式典や物産展会場、事業視察地(15ヶ所)のほか、大会参加費等について新たに記載しています。



チラシご入用の際はこちらまで

全国土地改良大会推進室

0744-29-1323,1310

48taikai@naradoren.or.jp



第48回全国土地改良大会
奈良大会 2026年11月17日(火)



開催趣旨 「はじまりの奈良 これからの奈良」

日本の古代国家の基盤となった奈良。太古の昔から、先人たちは土地を拓き、水を決め、稲作を営み、安定した収穫を確保する努力をしてきました。私たちは、これを大切に引き継ぎ、これからも土地改良で、この美しい「奈良の水土里」を次世代に繋げ、発展させていくことが責務であると考えています。私たちは「第48回全国土地改良大会奈良大会」を「農業・農村の重要性」と「農業農村振興が果たす役割」を改めて認識する機会と捉え、全国からご参集いただいた土地改良事業関係者のみなさまと共に、農業の未来を見据えた土地改良の大切さを「日本のはじまりの地」奈良から発信します。

大会テーマ
『きれいな水』『豊かな土地』『美しいふる里』水士里が育てる まほろばの奈良

式典会場 式典 13:00~16:00
企業展示・パネル展示 10:00~15:30
奈良県コンベンションセンター
〒630-8013 奈良県奈良市三条大路1丁目691-1

物産展会場 10:00~15:30
奈良市役所南側 芝生広場
〒630-8580 奈良市二条大路南1-1-1

交歓会会場 17:00~19:00
奈良ロイヤルホテル
〒630-8001 奈良市法華寺町254-1

県内視察 2026年11月18日(水)

事業視察地	番号	名称
1. 特定農業振興ゾーン(平野上庄 梨本地区)道の駅大和路へぐり	8.	菅原高野ファームガーデン
2. 県営農地開発事業西和地区、JAならけん梅井農業経済センター	9.	荒神の里・笠をば
3. 信貴山のどか村	10.	NAFIC(なら食と農の魅力創造国際大学校)安徳校舎
4. 現晴灌池	11.	吉野川分水歴史展示館
5. 白川灌池	12.	下羽瀬首工
6. JAならけん広城茶流連センター	13.	一の木ダム 特博物館
7. 上津ダム	14.	JAならけん西宮野神温泉場
	15.	大造ダム、森と水の清流館

【大会参加費:10,000円/1人(県内参加者:2,000円/1人) 交歓会参加費:10,000円/1人】

奈良県土地改良事業団体連合会
〒634-0033 奈良県橿原市城殿町459
0744-29-1323 0744-29-1312
E-mail: 48taikai@naradoren.or.jp

詳しくはホームページをご覧ください
奈良大会特設ホームページ
https://www.naradoren.or.jp/event

<目次>

1. ご挨拶 奈良県土地改良事業団体連合会 会長 奥野 信亮	1
2. 第48回全国土地改良大会 奈良大会のお知らせ	2
3. 公益財団法人 農業振興会館 令和7年度 農業振興功績者表彰式	4
4. 第66回通常総会 開催	5
5. 県外研修会&最先端農業を学ぶセミナー 開催	6
6. 土地改良区運営基盤強化推進研修 開催	6
7. 令和7年度 換地計画実務研修 開催	7
8. 令和7年度 土地改良換地士資格試験	7
9. 令和8年度 県予算の概要(農業農村整備関係)	8
10. 『農村振興シンポジウム』が開催されました	10
11. 「未来へつなごう!ふるさとの水土里(みどり)子ども絵画展 2025」表彰	11
12. 全国水土里ネット表彰式	12
13. 土地改良に関する法律相談	12
14. 令和8年度 新組織体制・新規採用職員の紹介	13

ご挨拶

奈良県土地改良事業団体連合会

会長 奥野信亮



会員の皆様方におかれましては、日頃より本会の運営ならびに土地改良事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、各地域において農業・農村の振興にご尽力いただいておりますことに、心より敬意を表します。

さて、近年は気候変動の影響が顕著となり、昨年来の全国的な少雨傾向の中、本県におきましても上水の取水制限が行われるなど、渇水の影響が懸念されております。農業用水の安定確保は営農の基盤であり、ため池や水路などの農業水利施設の適切な維持管理による、きめ細やかな通水管理の必要性が一層高まっております。本年度の作付けにおいては、例年以上に、関係機関と連携し、安定的な通水管理に一層ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、国の新年度の土地改良予算ですが、令和7年度より農業構造改革集中対策期間として、5年間で約8千億円の別枠予算により、ほ場の大区画化や中山間地域のきめ細やかな整備、スマート農業の導入などが推進されることとなっております。令和8年度の土地改良関係予算は、7年度を442億円上回る6,942億円となる見込みで、特に7年度補正新規事業である大区画化等加速化支援事業により、ほ場の大区画化の推進を図られることとなっております。

本県におきましては、サステナブルな水田農業の実現に向け、昨年度より農作業のグループ化を目指した取り組みへの支援が進められており、畦畔除去などによる農地の大区画化についても本事業と併せて発展的に取り組むこととされております。当会といたしましても、技術的な支援を始め、関係機関と連携し取り組んで参る所存です。

こうしたなか、本年11月17日には、奈良県で初めてとなる全国土地改良大会を奈良県コンベンションセンターで開催いたします。本大会は、全国の土地改良関係者が一堂に会し、土地改良の意義や成果を広く発信するとともに、今後の方向性を共有する貴重な機会であります。国家の礎が築かれた奈良の地から土地改良が育んだ「水・土・里」の価値を発信できるよう、鋭意準備を進めております。また、全国から来県いただく皆様方に土地改良施設のみならず、奈良県の食・農・農村、さらには歴史文化を十分感じていただける大会となるよう努めてまいりますので、会員皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに会員の皆様のますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げますとともに、本会の活動に対し、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、挨拶といたします。

第48回全国土地改良大会 奈良大会のお知らせ

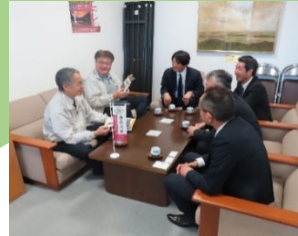
● 佐賀県土連が奈良を訪問されました

令和7年度開催県である佐賀県土連が引継のため来県されました。佐賀県土連より、土地改良大会を成功に導かれた経験を踏まえた色々なアドバイスを頂戴し、奈良大会に向けて意見交換を行いました。



佐賀県土連 高田専務理事

奈良県土連 菅谷常務理事



● 奈良大会に向けて準備を進めています

奈良大会まで、およそ7か月となりました。

当会では、大会推進本部会議や土連理事会に諮りながら、大会の円滑な開催に向けて準備を進めており、現在は、主に各団体との視察希望地の調整を行っています。

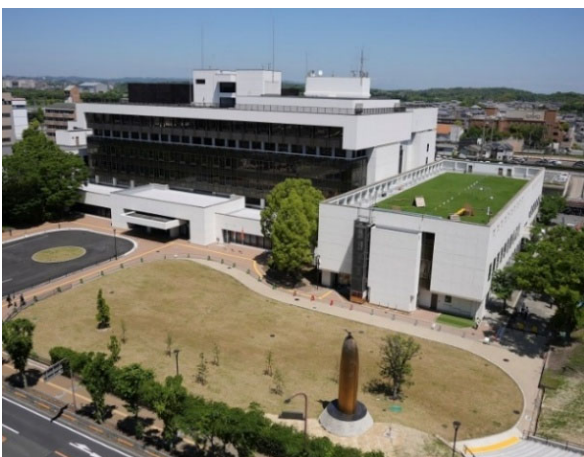
なお、県内の各関係機関・団体の参加申込のご案内については8月下旬頃に送付予定です。

- ① 全国都道府県土連への参加意向調査
(参加人数、視察希望地等)
- ② 物産展、企業展示の募集を開始
(募集期間：3月～7月末)
- ③ 式典プログラム、
会場内の配置計画平面図の作成

物産展のご案内

● 物産展会場

奈良市役所南側芝生広場



Map data ©奈良市役所

大会開催に併せて、県内市町村が観光物産品等を、全国に向けてアピール・販売するため、物産展を開催します。

物産展会場は、式典会場より北へ200m先の、奈良市役所南側芝生広場で約30ブースを予定しています。

今大会の物産展は、大会参加者の方だけでなく、一般の方も参加可能です。たくさんの方々のご来場を心よりお待ちしております。



R7佐賀大会
物産展のようす


事業視察地の紹介 vol.1

(vol.2は次号に掲載予定)

<p>① 特定農業振興ゾーン（平群上庄・梨本地区） ② 道の駅大和路へぐり(くまがしステーション)</p>	<p>① 県営農地開発事業 西和地区 ② JAならけん椿井営農経済センター</p>
 <p>①「特定農業振興ゾーン」に指定しイチゴ生産団地を整備中</p>	 <p>①県営農地開発事業で89haを造成小ギク生産団地を形成</p>
 <p>②経営基盤確立農業構造改善事業で直売所などを整備し、平成11年にオープン</p> <p>平群町</p>	 <p>②夏秋期生産日本一の小ギクの産地</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 低温貯蔵庫を設置した小ギクの集出荷の拠点 <p>平群町</p>
<p>信貴山のどか村</p>	<p>斑鳩溜池</p>
 <p>➢ 県営の造成農地を活用して集落ぐるみの農業公園を昭和62年に開設</p> <p>三郷町</p> <p>➢ 近畿大学と連携しICTを活用したメロン栽培等にも取り組む</p>	 <p>➢ 昭和19年に県営で築造有効貯水容量380千m^3</p> <p>斑鳩町</p> <p>➢ 令和2年県営水環境整備事業法隆寺周辺の歴史的建造物と一体となる斑鳩の里の景観形成</p>
<p>白川溜池</p>	<p>JAならけん広域茶流通センター</p>
 <p>➢ 昭和8年に県営で築造農業用水容量860千m^3</p> <p>➢ 平成7年に治水ダム化洪水調節容量500千m^3付加中央管理システム用水パイプライン化</p> <p>天理市</p>	 <p>➢ 国営造成農地で栽培した茶の集積・加工・販売拠点</p> <p>奈良市</p> <p>➢ 施設内で「大和茶」の品評会や入札販売会を開催</p>
<p>上津ダム</p>	<p>大会式典の翌日を中心に、県内の土地改良施設等15ヶ所を対象とした事業視察を行います。全国からおよそ2,200名の方々が参加される予定です。</p> <p>事業視察地の関係者様を含め、多くの方のご理解とご協力をお願いいたします。</p>
 <p>➢ 国営総合農地開発事業大和高原北部地区 平成13年竣工重力式コンクリートダム有効貯水容量5,120千m^3</p> <p>➢ 平成26年小水力発電施設設置出力 53kw</p> <p>山添村</p>	

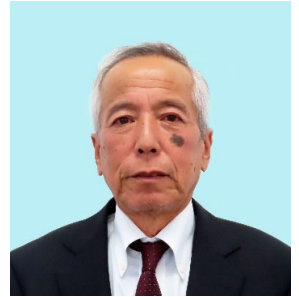
公益財団法人 農業振興会館 令和7年度 農業振興功績者表彰式

令和8年3月20日(金・祝)、奈良県土地改良事業団体連合会 第66回通常総会に引き続いて、公益財団法人農業振興会館 令和7年度 農業振興功績者表彰式を開催しました。

 **農業振興功績大賞**

辻本 忠雄 様 (平群町)

奈良県生まれのいちご「古都華」の開発段階から現地試験栽培に取り組み、栽培技術の確立と普及に尽力されました。また、平群莓研究会の設立や農業委員会会長として地域農業の振興に努めるとともに、指導農業士として新規生産者の育成を図り「古都華」のブランド化に大きく貢献されました。



 **農業振興功績賞**

乾 庸介 様 (大和郡山市)

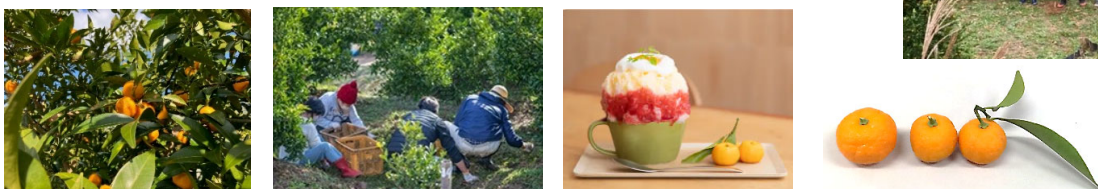
敬愛する祖母とイチゴやナスの栽培研究に励むとともに、4Hクラブ活動を通じて、食育活動や加工品開発に取り組みました。また、奈良県4Hクラブ連絡協議会会長、奈良県4Hクラブ連絡協議会結成70周年記念式典実行委員長などを歴任、若手農家をけん引し地域農業の振興に貢献されました。



 **農業振興功績賞**

一般社団法人 飛鳥ケイミュー橘の里 様 (明日香村)

奈良での社会貢献活動として、飛鳥の地で耕作放棄地を活用して大和橘を栽培し、景観の保全や障がいのある方への就労機会の提供を進められました。またパートナー企業との商品開発に取り組み、農村振興への企業参入の先進的なモデルを築かれました。





第66回 通常総会 開催

令和8年3月20日(金・祝)、大和平野土地改良区 大会議室において、90会員の出席（当日出席48会員、委任状42会員）を得て、第66回通常総会を開催しました。

来賓として、近畿農政局 藤河次長・和山地方参事官・大澤地方参事官、南近畿土地改良調査管理事務所一阪所長、奈良県食農部 中野部長・外園次長にご臨席いただきました。



開催挨拶 奥野会長

議 事

- 第1号議案 令和6年度事業報告について
- 第2号議案 令和6年度会計収支決算、貸借対照表及び財産目録について
- 第3号議案 令和7年度会計収支補正予算の専決の承認について
- 第4号議案 令和8年度事業計画について
- 第5号議案 令和8年度経費の賦課徴収について
- 第6号議案 令和8年度会計収支予算について
- 第7号議案 令和8年度役員報酬について
- 第8号議案 令和8年度一時借入金の限度額及び借入方法について
- 第9号議案 令和8年度金銭の預入先について

※全ての議案について原案通り承認を得ました。



来賓挨拶
藤河近畿農政局次長



来賓挨拶
中野奈良県食農部長

県外研修会 & 最先端農業を学ぶセミナー 開催

令和8年2月3日(火)愛知県みよし市にあるNTCコンサルタンツ(株)技術研究所で県外研修会を開催しました。

本研修会には、土地改良区役員、女性農業者、行政関係者など約40名の方が参加されました。

バスの中では、それぞれの立場から自己紹介と合わせて活発な意見交換が行われ、今後に繋がる交流が広がりました。



《参加された方の声》

- ・難しい内容かと思っ
たが、実際に土を
触って興味がわいた。
- ・様々な分野の参加者
がいて、いろんな話を
聞けて楽しかった。

今後もこのような研修の機会を
設けていければと思います。その
際には皆様ぜひご参加下さい。



農業用ため池の改修に関する調査・試験について

土地改良区運営基盤強化推進研修 開催



令和8年1月20日(火)土地改良区運営基盤強化推進研修を大和平野土地改良区3階大会議室で令和7年度に経営診断・改善指導を実施している15土地改良区を対象に開催し、土地改良区の役職員30名の方が参加されました。全国土地改良事業団体連合会の前田上席参与、支援部 勝海主事にそれぞれ講義をして頂き、土地改良区の経営診断に理解を深めてもらいました。



「土地改良区の現状と課題について」

全土連 前田 仁 上席参与

今後も土地改良区の
施設更新や運営改善
のための経営診断・
改善指導で土地改良
区へお伺いしますので
ご協力よろしくお願い
します。



「土地改良区の会計処理について」

「経営診断について」

全土連 支援部 勝海 匠 主事

令和7年度 換地計画実務研修 開催

令和8年3月5日（木）、大和平野土地改良区事務所 3階大会議室において、令和7年度換地計画実務研修を開催いたしました。

この研修は、換地事務並びに土地改良事業に従事する者に対して、換地事務の促進並びに所有者不明農地の解消等にむけた研修会とすることを目的としています。

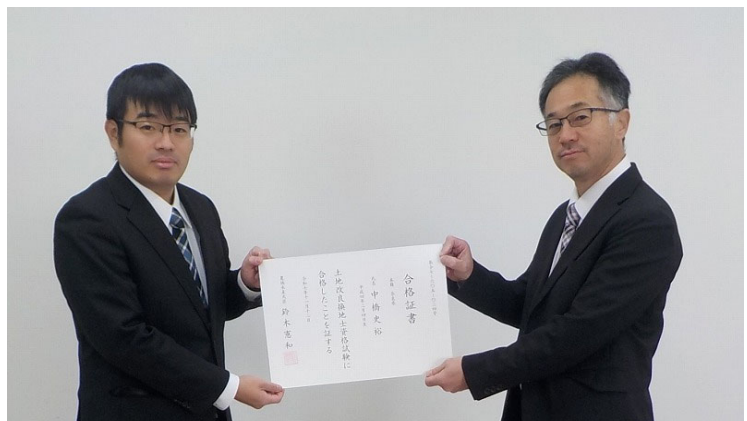
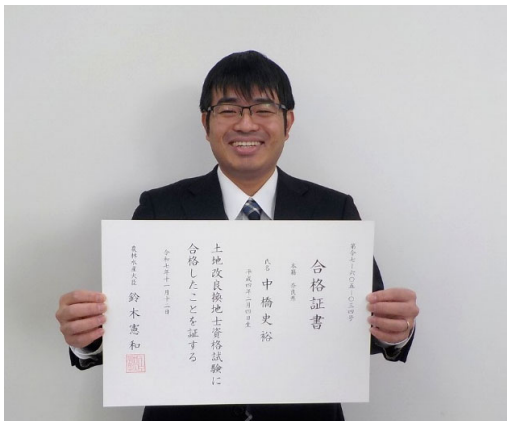
【研修内容】

- (1)所有者不明農地等解消に向けた対策について
講師 近畿農政局 農村振興部 土地改良管理課
農地集団化推進官 細溪 拓男 氏
- (2)所有者不明農地にかかる取組事例について
講師 茨城県土地改良事業団体連合会 県北事業所
参与・調査指導官 監物 淳二 氏
- (3)相続登記の義務化等について
講師 茨城県土地改良事業団体連合会 県北事業所
参与・調査指導官 監物 淳二 氏



令和7年度 土地改良換地士資格試験 合格おめでとうございます。

令和7年度土地改良換地士資格試験の合格者が、令和7年11月12日に公表され、奈良県北部農業振興事務所 農村地域振興課 中橋史裕主査（写真左）が合格されました。奈良県北部農業振興事務所 農村地域振興課 大野公男課長（写真右）より合格証書が授与されました。



令和8年度
（農業農村整備関係）
県予算の概要

令和8年度
予算額

令和8年度当初	2,301(2,374)百万円
令和7年度補正	942(1,382)百万円
合計	3,243(3,757)百万円
【公共事業】	
・補助公共事業	1,218(1,307)百万円 [940百万円]
・県単独公共事業	126(120)百万円
・直轄事業負担金	70(68)百万円

※赤字：R8新規、拡充

※()前年度

[] 令和7年度補正

食農部
農村振興課

特定農業振興ゾーンをはじめとする農業生産基盤の整備と、
防災・減災対策や農村地域づくりによる豊かな農村の振興を図る

主要な対策

■ 1. 農業生産基盤の整備と企業参入の促進

194(237)百万円 [315百万円]

各ゾーンの目標達成のために、高収益作物の導入、スマート農業や新技術活用などとあわせ、ほ場整備や用排水路整備など、必要な基盤整備を県が事業主体となり実施。

新たな担い手となる企業の参入促進に向け、取組を推進。



整備後の大区画でナスの作付拡大
(百済川向地区・広陵町)

■ 2. 主要産地（リーディング品目など）の発展

376(339)百万円 [105百万円]

柿（五條吉野地区）、茶（大和高原北部地区）、高原野菜（大和高原南部地区）、小菊（西和地区）などの主要産地を、時代のニーズにあった営農への対応と、さらなる発展のため農地、農業用施設の更新整備を実施。



自動かん水制御システム導入試験
(五條吉野地区)

■ 3. 農村地域の防災・減災、農業水利施設の長寿命化

672(697)百万円 [521百万円]

防災重点農業用ため池（県内969箇所）を対象に、劣化調査や改修整備と併せ管理体制の支援を実施。

流域治水の取組の一環として、ため池改修工事に併せて治水容量を確保。

井堰の老朽化により営農に影響を来している農業用井堰の更新を計画的に実施するとともに、更新を契機に河川の治水安全度を向上。

吉野川分水や一の木ダムなどの基幹水利施設を、長寿命化対策によりライフサイクルコストを低減。

先人が築いた貴重な財産を後世に受け継ぐ取組を実施。改修を通じ、河川の治水安全度を向上。

■ 4. 魅力ある農村地域づくり

655(653)百万円

日本型直接支払制度と連携し地域計画の策定を推進。農村地域づくりの核となる人材の育成及び地域の事務を担う人材バンクの設立。

農村RMO形成に向け、出前講座等によりスタートアップを支援。

主な取組

○県営ほ場整備事業【ゾーン】 47百万円 [52百万円]

福住山田地区 (天理市) 11.5ha

百済川向地区 (広陵町) 21.8ha、丹原地区 (五條市) 11.7ha
 (実施内容) 区画整理、用排水路、農道整備、高収益作物導入施設など

整備状況



ほ場整備による区画拡大
 (丹原地区・五條市)

温度等自動測定



スマート農業実証実験
 (伊那佐東部地区・宇陀市)

○県営畑地帯総合整備事業【ゾーン】 147百万円 [263百万円]

法貴寺地区 (田原本町) 38.0ha、伊那佐東部地区 (宇陀市) 25.8ha
 上庄・梨本地区 (平群町) 18.0ha、八田地区 (田原本町) 9.3ha
 大宇陀政始北部地区 (宇陀市) 33.9ha
 (実施内容) 農業水利施設の更新、ICT水管理システムの導入など

○県営畑地帯総合整備事業 129百万円 [42百万円]

【茶】桃香野地区 (奈良市月ヶ瀬) 21.2ha

(実施内容) 点滴かんがい施設整備による用水供給

【柿】栃原地区 (下市町) 71.2ha

(実施内容) パイプライン整備による用水供給

【高原野菜など】

大和高原南部地区 (宇陀市・桜井市) 85.7ha

(実施内容) 貯水池やポンプの改修整備

○県営一般農道整備事業 188百万円

大野向洲地区 (宇陀市)

西吉野賀北地区 (五條市)

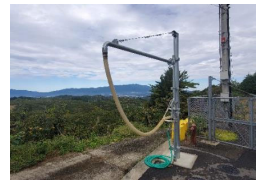
○県営ほ場整備事業

13百万円 [63百万円]

北村地区 (奈良市)

○基幹水利施設管理事業 46百万円

大和高原北部地区、五條吉野地区



給水スタンドの設置
 (湯塩地区・五條市)

○県営防災対策事業 189百万円 [137百万円]

上鍋池地区 (奈良市)、香芝2地区 (香芝市)

葛城山麓地区 (葛城市)、香芝地区 (香芝市)

尼ヶ辻地区 (奈良市・井堰)

○団体営防災対策事業 195百万円 [300百万円]

ため池整備、ため池耐震調査、劣化調査

農業用井堰更新 (河川応急)

○県営農業水利施設整備・診断事業 84百万円 [84百万円]

曾我川大樋地区 (橿原市)

○団体営農業水利施設整備・診断事業 172万円

農業用井堰の更新、調査

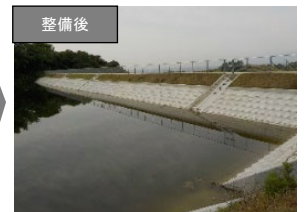
農業用排水路の改修

○国営農業水利管理事業費負担金 32百万円

下洲頭首工、大迫ダム、津風呂ダムの管理費負担



整備前

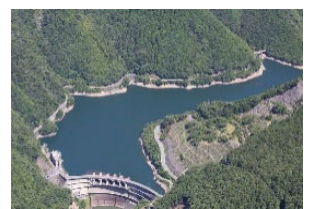


整備後

ため池改修 (葛城山麓地区・葛城市)



尼ヶ辻井堰 (奈良市)



大迫ダム

○農村資源を活用した地域づくり事業 47百万円

○中山間地域活力アップ事業 26百万円

○多面的機能支払交付金事業 273百万円 24市町村296組織

○中山間地域等直接支払交付金事業 299百万円 14市町村284組織

◎第48回全国土地改良大会奈良大会開催支援事業 10百万円



活動組織リーダー研修



地域の話し合いの場への出前講座



令和8年2月7日（土）、大和高田さざんかホール大ホールにおいて、奈良県主催、奈良県多面的機能支払推進協議会共催で、農村振興シンポジウムが開催されました。

シンポジウムでは、奈良県農村振興優良組織表彰、気象予報士・俳優の片岡信和氏による基調講演や片岡信和氏とフリーアナウンサー・俳優の山本浩之氏のトークショー、多面的機能支払交付金研修会「ラクして安全！雑草管理の知恵」が行われました。

農村振興シンポジウム

奈良県農村振興 優良組織表彰



海知町環境保全活動組織 奈良県 大谷地域資源
山下真 知事 保全会

海知町環境保全活動組織（天理市） 地区面積10.7ha

天理市南西部に位置する海知町は、水稻栽培に加え施設園芸を行う地域です。現在、非農家が農家より多く、両者は、交流を深めながら協力しあって、共同活動（水路・道路の清掃）に取り組んでいます。農家と自治会は子ども会とも協力し、水路沿いの記念碑周辺の整備や植樹を行っています。また、遊休農地の解消と有効活用を目指し、夏にはマリゴールド、冬には葉牡丹の植栽活動を行い、「水と緑に囲まれた住みよい町づくり」を目指しています。

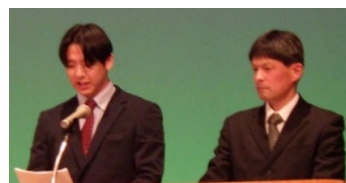
大谷地域資源保全会（五條市） 地区面積6.8ha

五條市中央部に位置する三在町は大谷川の水を利用して水稻栽培が盛んな地域です。地域住民の交流を促進するため、植栽活動やホタルの放流会を実施し、特に子どもたちとの交流を大切にしています。活動の周知には具体的な内容や連絡先を明示し、参加しやすい環境を整えています。活動を通じて、困ったときに地域で助け合う意識を育てることに繋がっています。また、老朽化した農道の修繕や鳥獣害防護柵の管理も行っています。


多面的機能支払交付金研修会 「ラクして安全！雑草管理の知恵」

谷口産業株式会社
環境・農水産グループ リーダー 松本 一広 様
営業部 重見 太智 様

雑草管理の省力化方法として「防草シート」と「カバープランツ」の活用が有効です。防草シートは用途や耐久性・価格を踏まえて適切に選び、導入前の雑草除去と整地、丁寧な敷設・固定および定期点検・補修を徹底すれば初期コストはかかっても草刈りの労力を大幅に削減できます。さらに地表を覆うカバープランツを併用すれば景観を保ちながら雑草を抑制できますが、植物選定と初期・長期の管理計画が不可欠です。日照や土壌条件に合ったカバープランツを配置し、初期は防草シートで雑草との競合を抑えつつ用途に合うシートの選定と事前除草・丁寧な設置・定期メンテを行い、初期活着を支援すれば長期的な雑草抑制と景観維持が実現でき、双方を相互補完的に使うことで効果的な雑草管理が期待できると発表いただきました。



「未来へつなごう！ふるさとの水土里(みどり)子ども絵画展 2025」校内表彰式

 【水土里ネット奈良 会長賞】



「お米の苗作り」
大和郡山市立治道小学校6年生 村井友樹さん

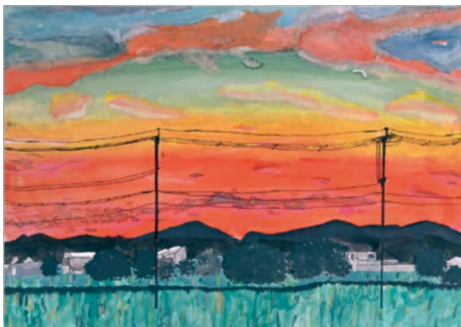
「未来へつなごう！ふるさとの水土里(みどり)子ども絵画展 2025」には、奈良県内小学校・絵画教室からは59作品の応募があり、その中から水土里ネット奈良 会長賞、入選、佳作に9作品が選ばれました。おめでとうございます。

後日、小学校にて水土里ネット奈良 会長賞、入選の受賞者の方々へ表彰状・副賞が手渡されました。(学年はいずれも受賞当時)



村井さん

 【入選】



「夕焼け田んぼ」
大和郡山市立治道小学校
6年生 林莉里さん



林さん



「桜と田植え」
宇陀市立大宇陀小学校
5年生 岸本雛花さん



岸本さん



「ミyakミyakかかしたな田」
橿原市立耳成西小学校
2年生 中西結香さん



中西さん

松本さん



「未来へつなぐ田んぼ」
橿原市立耳成西小学校
6年生 松本彩愛さん

全国水土里ネット表彰式

令和8年3月25日(水)シエンバツハ・サポー（東京都千代田区）において「全国水土里ネット表彰式」が開催されました。

第66回 全国土地改良功労者等表彰 全国水土里ネット会長賞 (団体表彰)



奈良県郡山土地改良区(大和郡山市)
米田 嘉之 理事長

(個人表彰)



北倭土地改良区(生駒市)
勝田 鉄次 会計主任

土地改良を通じ地域農業の発展に優秀な成果を収めていることが認められたものです。
皆様、栄えある受賞、誠におめでとうございます。今後の益々のご発展、ご繁栄をご祈念申し上げます。

土地改良に関する法律相談

本会では、法的な判断が必要とされる土地改良区に関する案件について、顧問弁護士による法律相談を行っております。

※県に対する許認可(定款変更の手続きなど)等の行政事務は除きます。

実施日:令和8年 5月12日(火)

令和8年 6月9日(火)

令和8年 7月14日(火)

令和8年 8月18日(火)

令和8年 9月8日(火)

時 間:13:30~

場 所:大和平野土地改良区事務所 3階会議室

弁護士:おおみね法律事務所 石黒良彦 氏

費 用:無料

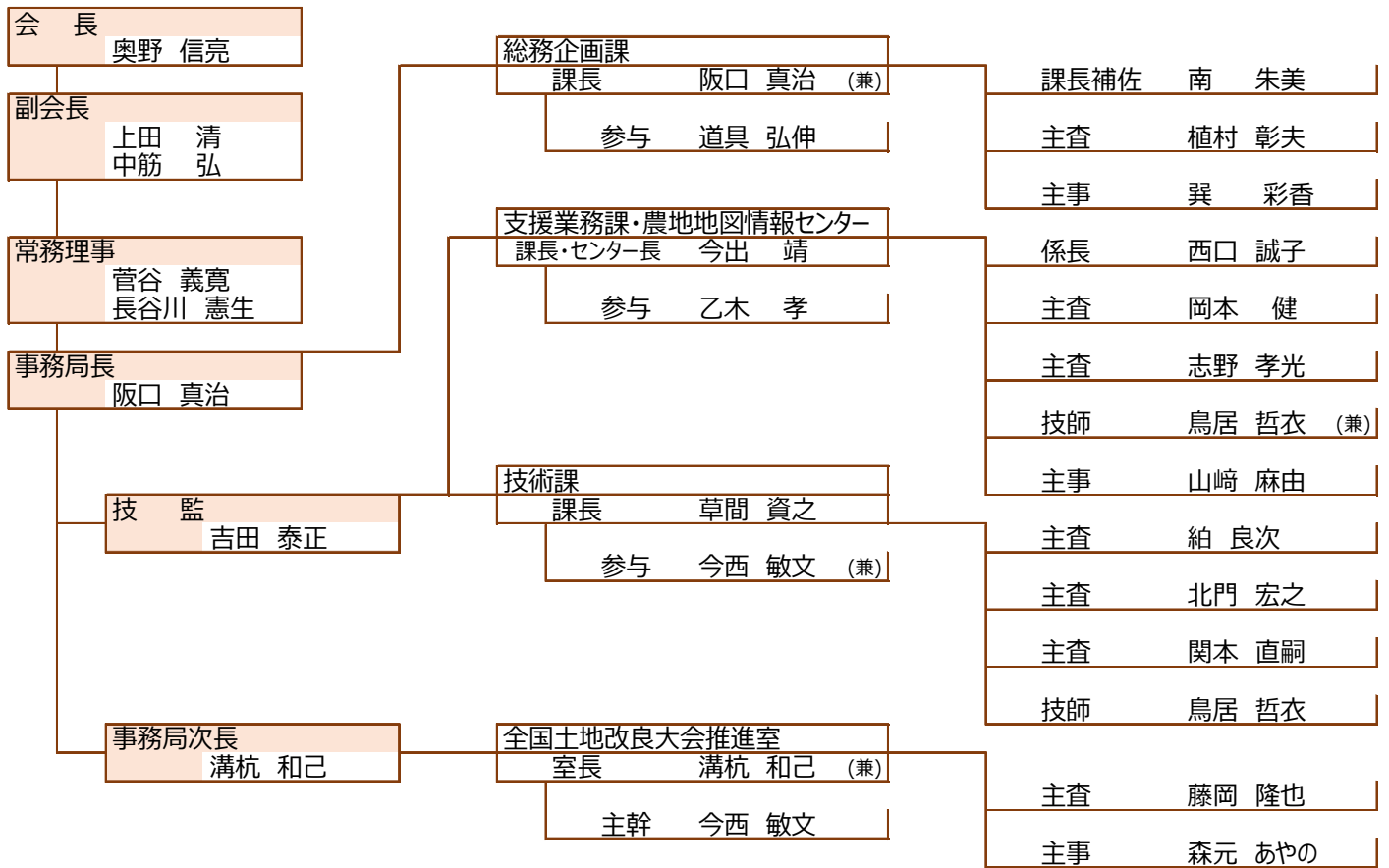
申込み:奈良県土地改良事業団体連合会 総務企画課

T E L :0744-29-1310

【土地改良区に関する案件例】

- ・賦課金の徴収について
 - ・相続未登記による所有者不明の土地の取扱いについて
 - ・土地改良区の財産処分について
 - ・土地改良区の土地に越境している樹木の剪定における隣人とのトラブルの対処について
 - ・一部を農道に提供されている農地の取扱いについて
- 等

令和8年度 新組織体制



令和8年度 新規採用職員を紹介

支援業務課 主事 山崎 麻由



令和8年4月1日付けで奈良県土地改良事業団体連合会に採用されました山崎麻由と申します。大学では心理学を専攻しており、互いの価値観を共有し、認め合うことの大切さを学んでおりました。趣味は観光で、先日は友人と日光東照宮や鬼怒川温泉に旅行に行きました。慣れない部分もあるかとは思いますが、経験を積み重ねて土地改良事業に貢献していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

技術課 主査 関本 直嗣



このたびご縁をいただき、勤務させていただくことになりました。これまで行政事務職員として、議会運営や関係機関との調整業務、また土木分野では設計や施工管理業務に携わってきました。まだ慣れないことも多いですが、一つひとつ取り組みながら、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度行事予定

開催月	会議・行事名	開催(予定)場所
5月19日(火)	「第48回全国土地改良大会奈良大会」第4回大会推進本部会議	奈良県コンベンションセンター
5月下旬	奈良県農村地域づくり協議会通常総会	大和平野土地改良区
6月3日(水)	奈良県農業振興功績者表彰受賞者会総会・研修会	三郷町
6月11日(木)	公益財団法人 農業振興会館 理事会	大和平野土地改良区
6月15日(月)	農業農村整備の集い	東京都
6月中旬	国予算にかかる政策提案・要望活動	東京都
6月24日(水)	近畿水土里ネット連合協議会総会	大阪府
6月29日(月)	公益財団法人 農業振興会館 評議員会	大和平野土地改良区
7月中旬	奈良県土地改良事業団体連合会 監事会・決算理事会	大和平野土地改良区
7月下旬	奈良県農業農村整備事業推進協議会 総会	大和平野土地改良区
	奈良県多面的機能支払推進協議会通常総会	大和平野土地改良区

※ 今後、変更する場合があります。

昨年4月に県土連に就任し、この1年間で感じたことを備忘録として記します。

一つ目は、大滝ダムの完成により奈良県では水源への安心感があった一方、当時農水省が懸念していた冬期渇水が現実が発生していることです。今年の作付けに当たってはこれまで培われてきた土地改良区の皆様方の通水管理に期待するところです。

二つ目は、県職員時代にも増して市町村や土地改良区の皆様との距離が一層近くなったと感じていることです。

三つ目は、農水省OBや他府県土連の方々との交流を通じ、土地改良の強いつながりを改めて実感したことです。

四つ目は、地域の声を受け取り、それを国や県に届ける方法について、さらに工夫を重ねていく必要があると感じていることです。

本年11月開催の全国土地改良大会を契機として、若い世代の方々にも土地改良に参画していただけるよう取り組んでまいります。

奈良県土地改良事業団体連合会 常務理事 長谷川憲生

● 編集後記 ●

新しい年度が始まりました。当会では新規採用職員を迎え、あらたな気持ちで第48回全国土地改良大会奈良大会に向けて職員一同がんばってまいりたいと思います。今年度も引き続きよろしくお願いいたします。